

登録コード:MH419200 開講年度:2026		授業科目区分	専攻専門科目	必修																																																																																					
科目名	発達障害作業治療学 【20M以降】 Occupational therapy for developmental disorders 1																																																																																								
担当教員	岩波 潤 佐藤 正彬・佐賀里 昭																																																																																								
対象専攻/学年、講義期間、曜日・時限	作業療法学専攻/ 2 年 後期 金曜・ 3 時限																																																																																								
単位数、講義室	1 単位	保健学科 1 2 1 講義室	遠隔授業科目																																																																																						
信大コンピテンシー	該当																																																																																								
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素		授業の達成目標																																																																																						
	MH20カリ・保健																																																																																								
	保健・医療において生じている現象を分析し、健康問題を解決するために必要な科学的根拠に基づいた判断の進め方について理解することができる。		発達障害領域で生じている現象を分析し、作業療法士としての専門性を活かして問題を解決するために必要な科学的根拠に基づいた判断の進め方について理解することができる。																																																																																						
	MH25カリ・保健・作業、MH23カリ・保健・作業																																																																																								
	基礎的・専門的な知識と技能 保健・医療専門職者に必要な幅広い教養と基礎的・専門的な知識・技能を修得し、さまざまな状況で活用できる。		発達障害領域における作業療法士に必要な知識・技能（発達障害児の作業療法過程、身辺処理技能の発達、各疾患に対する作業療法など）を取得し、さまざまな状況で活用できる。																																																																																						
	科学的探求力 変化し続ける社会で派生する多様な課題に対して、地域・国際的な視点から、科学的・倫理的・道徳的・創造的に課題に対応していく探究心と、課題克服や目標達成に向けて生涯をかけて取り組む力が身についている。		社会で派生する多様な課題に対して、発達障害領域に関わる作業療法士の視点から、科学的・倫理的・道徳的・創造的に課題に対応していく探究心と、それらを支援するための制度や知識の獲得に向けて生涯をかけて取り組む力が身に付けることができる。																																																																																						
授業で学べる「テーマ」	健康長寿																																																																																								
全学横断特別教育プログラム																																																																																									
授業概要	発達障害児のリハビリテーションを理解するための基盤として、発達障害の概念と歴史、作業療法支援の概要、基本的な身辺処理技能の発達と支援を学習する。また、障害受容と家族支援、発達障害に関連する制度についても学習する。 さらに、発達障害領域で主に対象となる疾患について、病態像、臨床症状、障害特徴、リハビリテーションの基本原則および、作業療法における治療技法について主体的に学習する。 本科目は、1年次に学んだ「人間発達学」および2年次前期に学んだ「発達障害評価学実習」の知識を前提とし、2年次の「小児科学」の内容と相補的に学んでいくことになる。そして本科目の内容は、3年次に学ぶ「発達障害治療学」、「地域作業療法学」、ならびに4年次の総合臨床実習における重要な基礎知識となる。 本授業は、担当教員の医療機関等における作業療法士としての実務経験を活かして講義を行います。																																																																																								
授業計画	<table><tr><td>第 1回</td><td>(10月02日)</td><td>発達障害作業療法の基礎</td><td>発達障害の概念、歴史</td><td>(佐藤)</td></tr><tr><td>第 2回</td><td>(10月09日)</td><td>発達障害作業療法の基礎</td><td>発達区分、作業療法過程</td><td>(佐藤)</td></tr><tr><td>第 3回</td><td>(10月16日)</td><td>作業療法の基礎技法</td><td>障害受容と家族支援</td><td>(岩波)</td></tr><tr><td>第 4回</td><td>(10月23日)</td><td>発達障害に関わる支援制度</td><td></td><td>(岩波)</td></tr><tr><td>第 5回</td><td>(10月30日)</td><td>児童虐待と作業療法</td><td></td><td>(外部講師)</td></tr><tr><td>第 6回</td><td>(11月06日)</td><td>基本的な生活技能の発達と支援</td><td></td><td>(佐藤)</td></tr><tr><td>第 7回</td><td>(11月20日)</td><td>基本的な生活技能の発達と支援</td><td></td><td>(佐藤)</td></tr><tr><td>第 8回</td><td>(11月27日)</td><td>基本的な生活技能の発達と支援</td><td></td><td>(佐藤)</td></tr><tr><td>第 9回</td><td>(12月 4日)</td><td>二分脊椎・分娩麻痺の作業療法</td><td>(学生発表)</td><td>(佐藤)</td></tr><tr><td>第10回</td><td>(12月11日)</td><td>"</td><td>(補足講義)</td><td>(佐藤)</td></tr><tr><td>第11回</td><td>(12月18日)</td><td>脳性麻痺・重症心身障害の作業療法</td><td>(学生発表)</td><td>(佐藤)</td></tr><tr><td>第12回</td><td>(12月25日)</td><td>"</td><td>(補足講義)</td><td>(佐藤)</td></tr><tr><td>第13回</td><td>(1月 8日)</td><td>"</td><td>(補足講義)</td><td>(佐藤)</td></tr><tr><td>第14回</td><td>(1月15日)</td><td>進行性筋ジストロフィーの作業療法</td><td>(学生発表)</td><td>(佐藤)</td></tr><tr><td>第15回</td><td>(1月22日)</td><td>"</td><td>(補足講義)</td><td>(佐藤)</td></tr><tr><td colspan="5">授業アンケートの実施</td></tr><tr><td>第16回</td><td>(1月29日)</td><td>期末試験</td><td colspan="2"></td></tr></table>				第 1回	(10月02日)	発達障害作業療法の基礎	発達障害の概念、歴史	(佐藤)	第 2回	(10月09日)	発達障害作業療法の基礎	発達区分、作業療法過程	(佐藤)	第 3回	(10月16日)	作業療法の基礎技法	障害受容と家族支援	(岩波)	第 4回	(10月23日)	発達障害に関わる支援制度		(岩波)	第 5回	(10月30日)	児童虐待と作業療法		(外部講師)	第 6回	(11月06日)	基本的な生活技能の発達と支援		(佐藤)	第 7回	(11月20日)	基本的な生活技能の発達と支援		(佐藤)	第 8回	(11月27日)	基本的な生活技能の発達と支援		(佐藤)	第 9回	(12月 4日)	二分脊椎・分娩麻痺の作業療法	(学生発表)	(佐藤)	第10回	(12月11日)	"	(補足講義)	(佐藤)	第11回	(12月18日)	脳性麻痺・重症心身障害の作業療法	(学生発表)	(佐藤)	第12回	(12月25日)	"	(補足講義)	(佐藤)	第13回	(1月 8日)	"	(補足講義)	(佐藤)	第14回	(1月15日)	進行性筋ジストロフィーの作業療法	(学生発表)	(佐藤)	第15回	(1月22日)	"	(補足講義)	(佐藤)	授業アンケートの実施					第16回	(1月29日)	期末試験		
第 1回	(10月02日)	発達障害作業療法の基礎	発達障害の概念、歴史	(佐藤)																																																																																					
第 2回	(10月09日)	発達障害作業療法の基礎	発達区分、作業療法過程	(佐藤)																																																																																					
第 3回	(10月16日)	作業療法の基礎技法	障害受容と家族支援	(岩波)																																																																																					
第 4回	(10月23日)	発達障害に関わる支援制度		(岩波)																																																																																					
第 5回	(10月30日)	児童虐待と作業療法		(外部講師)																																																																																					
第 6回	(11月06日)	基本的な生活技能の発達と支援		(佐藤)																																																																																					
第 7回	(11月20日)	基本的な生活技能の発達と支援		(佐藤)																																																																																					
第 8回	(11月27日)	基本的な生活技能の発達と支援		(佐藤)																																																																																					
第 9回	(12月 4日)	二分脊椎・分娩麻痺の作業療法	(学生発表)	(佐藤)																																																																																					
第10回	(12月11日)	"	(補足講義)	(佐藤)																																																																																					
第11回	(12月18日)	脳性麻痺・重症心身障害の作業療法	(学生発表)	(佐藤)																																																																																					
第12回	(12月25日)	"	(補足講義)	(佐藤)																																																																																					
第13回	(1月 8日)	"	(補足講義)	(佐藤)																																																																																					
第14回	(1月15日)	進行性筋ジストロフィーの作業療法	(学生発表)	(佐藤)																																																																																					
第15回	(1月22日)	"	(補足講義)	(佐藤)																																																																																					
授業アンケートの実施																																																																																									
第16回	(1月29日)	期末試験																																																																																							
授業の進め方	主に教員が用意した資料とスライドを使って授業を進める 第9回以降の授業では各疾患について学生3～5名で事前学習に基づくレポート発表を行い、その後教員が補足講義を行う。 レポートは発表する回の1週間前に担当教員へメールで発表資料を提出する。学生のレポートと教員の補足講義資料は、教員がe-ALPSに掲載しておくので学生は資料を読んだうえで授業に出席し、疑問点などを質問する。発表者は答えられるように十分準備しておく。																																																																																								
テキスト、教材、参考書	教科書：岩崎清隆：発達障害と作業療法 第3版（基礎編），（実践編），三輪書店 福田恵美子編：標準作業療法学 発達過程作業療法学 第2版，医学書院 参考書：作業療法学全書第6巻，作業治療学3 発達障害，協同医書出版 福田恵美子編：標準作業療法学 発達過程作業療法学，医学書院 神作一実編：作業療法学ゴールド・マスター・テキスト7 発達障害作業療法学（第2版）メジカルビュー社 辛島千恵子編：イラストで分かる発達障害の作業療法，医歯薬出版																																																																																								
成績評価の方法	・期末試験，小テスト，レポート発表の結果に基づいて、総合的に成績を評価します。																																																																																								

成績評価の方法	・総合的評価の配分は、期末試験70%、小テスト10%、レポート発表20%とし、総計の60%以上の得点を合格とします。 ・小テストは、予習もしくは復習による学修到達度を確認するために、各単元の終了後の次の授業開始時（佐藤）または毎回の授業冒頭（岩波）に行います。 ・期末試験は第16回（1月29日）に、筆記試験として実施します。期末試験の配点は佐藤85点、岩波15点とします。 ・期末試験や小テストでは、本科目で取り扱う発達障害領域における作業療法士に必要な知識・技能についての理解度を確認する。 ・本科目の「学位授与の方針」への寄与度は、総合的評価の2/3を 基礎的・専門的な知識と技能 に、総合的評価の1/3を 科学的探求力 とする。
成績評価の基準	期末試験と小テストの結果で、子どもの発達過程と発達障害児のリハビリテーションに関する卓越した知識の習得が確認でき、かつ、授業で積極的に質問・発言するなど、授業態度も良好であった場合を秀（90～100点）、子どもの発達とリハビリテーションの基礎知識を十分習得し、授業に積極的に参加した場合を優（80～89点）、基礎的知識をある程度習得し、授業態度が平均的であった場合を良（70～79点）、最低限の知識を習得し授業態度も最低限であった場合を可（60～69点）とする。
事前事後学習の内容	< 事前学習 > 毎回、講義終了時に、次回の授業内容と事前に読んでくる教科書のページを説明する < 事後学習 > 岩波：授業の初めに毎回5問程度の小テストを行う 佐藤：各単元が終わったら授業の初めに5問程度の小テストを行う 本授業の単位修得には45時間の学習が必要であるため、以下のような学習時間を必要とします。 授業時間30時間（2時間×15回）＋ 自己学習時間15時間（1時間×15回）＝ 45時間 以上の自己学習時間を考慮して、事前・事後学習に意欲的に取り組んでください。
学生へのメッセージ並びに質問、相談への対応	疑問・質問は、教員が在室の場合は随時受けつけます。 質問への対応：岩波 潤： iwanami@shinshu-u.ac.jp オフィスアワー：随時（要事前連絡） 保健学科南校舎2階 岩波潤研究室 佐藤正彬：msato1413@shinshu-u.ac.jp オフィスアワー：随時（要事前連絡） 保健学科南校舎2階 助教研究室